

ここに注目！

注目事業の内容はコチラ！

ドローンのまちづくり事業

1億1793万円

プロジェクト2年目！ 本格的な実証が始まる！

ドローンスクールの本格稼働による人材育成、飛行テストコース設置による技術開発、買い物代行サービスの実証、観光コンテンツ開発を行う。



議会の視点、注目点

買い物代行サービスについては、買い物弱者の支援に十分な効果が見込めるか、特に利用料はどの程度になるか。また、住民が「ドローンは町の魅力である」と感じられるかどうか。議会としても引き続き注目して参ります。

観光PR推進事業

719万円

町内周遊で町の魅力を再発見！

ふるさと公園でのイベント開催費用を助成するほか、観光情報誌やテレビCMによってふるさと公園をPRする。また、新たにレンタル用の電動自転車を10台配置し、ふるさと公園と市街地を周遊してもらうことで、町の魅力を体感的に知っていただく。



議会の視点、注目点

令和4年度に再整備したサイクリングロードも活用されるよう、サイクリングモデルコースも検討すること。
宿泊施設を利用した方が、市街地の中やコース途中にある町の魅力に気付くきっかけになることを期待します。

～環境の整備に関する予算～

- 行政区活動支援事業 2737万円
地域の活動拠点である行政区会館にエアコンを設置する費用を全額町が支援する。
- 除雪機械購入事業 1億1153万円
除雪ドーザ、ミニロータリを各1台増車する。
- 公営住宅建設事業 4億1618万円
新しいさくら団地全4棟20戸のうち、2棟10戸を建設する。梁や柱には町有林の木材を使用する。
- 図書館空調設備整備事業 4905万円
読書環境の向上のため、図書館にエアコンを設置する。
- そっち岳スキー場管理運営事業 7016万円
令和6年度から2年間でリフト等の設備改修を行う。

地域公共交通確保事業

3134万円

次年度以降の運行体制の整理！

令和4年度から新たな体系となって3年目となることから、地域公共交通活性化協議会とともに、実績等の検証と令和7年度以降の運行体制の整理を行う。



議会の視点、注目点

運転免許証の自主返納者に対し、令和6年度からとくとつポイントや公共交通回数券を交付することにしたため、公共交通の充実がますます求められる状況にあります。どう取り組んでいくのか。
また、運行費用は2200万円から3000万円に上がっているため費用対効果を高める必要もあります。

●一般会計

75億5483万円

(前年比7億6682万円増)

- 国民健康保険特別会計 2億4960万7千円
- 後期高齢者医療特別会計 1億3775万3千円
- 下水道事業会計 2億6002万6千円

3月11日から15日まで開催された予算審査特別委員会で、令和6年度の一般会計、2特別会計及び下水道事業会計の予算案並びに関連議案を審議しました。

▼…予算審査で各委員が質問したところ

